



サウンド・アーティストとして世界的な知名度を持つ
鈴木昭男が旧グッゲンハイム邸に初登場。
ドイツ在住のMiki Yuiとのふたりコンサート。

鈴木昭男 Miki Yui

『ふたり Zwei』

2011年11月19日(土)

開場7:00/開演7:30 予約 2,500円/当日 3,000円

会場：旧グッゲンハイム邸

▶JR/ 山陽塩屋駅徒歩5分

〒655-0872 神戸市垂水区塩屋町3丁目5-17 TEL 078-220-3924

主催：HÖREN

予約・お問い合わせ：旧グッゲンハイム邸事務局

TEL：078-220-3924 FAX：078-202-9033 E-mail：guggenheim2007@gmail.com

* ご予約送信の際に、ご希望の鑑賞日、お名前、電話番号、枚数を明記下さい。

http://www.nedogu.com/

鈴木昭男 www.akiosuzuki.com/

1941年平壤に生まれる。日本を代表するサウンド・アート作家、音と場の探求者。63年名古屋駅のホームの「階段にものを投げる」ことをきっかけに「なげかけ」と「たどり」の行為として自修イベントを始める。70年にエコー楽器「アナラボス」創作。88年には子午線上の京都府網野町で「日向ぼっこの空間」を発表。一日自然の音に耳をすますという行為で話題になる。96年ベルリンにて《点音》を始め、その後世界18箇所で開催。常に『聴く』ことを主体とする音のイベントやインスタレーション、創作音具によるパフォーマンスを展開し、ドクメンタ8、ドナウエッシンゲン現代音楽祭、ザールブリュッケン市美術館、大英博物館、パリ・サツキン美術館などヨーロッパを中心に世界の主要な美術館や音楽祭に招聘されている。京都府京丹後市在住。

- ◆作曲家として、私にとって尊敬出来る人とは鈴木さんのような人なのだ(湯浅譲二)
- ◆限りなく物音に近い音楽、そう呼んでもいいだろうか?(谷川俊太郎)
- ◆私は鈴木昭男を「魔術師」と考えている。(デヴィッド・トゥープ)
- ◆必要なのは「聴く」ことだけだよ。(ジム・オルーク)
- ◆水たまりやなんかで、小さい頃やった遊びを色々思い出した(EYE ボアダムス)

Miki Yui www.mikiyui.com

東京生まれ。1995年にドイツに渡り、ケルン・メディア・アート・アカデミーでアンソニー・ムーア(スラップ・ハッピー)に学ぶ。1998年より「スモール・サウンズ」をコンセプトにオランダ、オーストリア、イタリア、イギリス、韓国、香港、日本でインスタレーション及びコンサートを行い、米Line/12kなどからCDリリース。サウンド・アートの大御所、故ロルフ・ユリウスとのコラボレーションを伊e/staticよりCDリリース。故クラウド・デインガー(ノイ!)とは、公私に渡るパートナーとして、生前よりLa-Duesseldorf.deのアルバム制作等に関わり、共同プロデュースによるCD「Magina」は2010年に再度の編集と宇都宮泰のマスタリングを経て、Hörenよりリリース。関西初演奏となる今回は英Cafe Otoで好評を得た「Mamagoto」と「Magina」の演奏を披露。

- ◆MikiYuiの作品は躍動するエーテルの森に棲息している。(アンソニー・ムーア)
- ◆抽象的な音の振動というよりも、窓の隙間から忍び込むすさまじい風や、風に散らされて空に舞う花の種のように生々しく肌を撫で、いつのまにかどこかへと消えて行く。(榎木野衣)
- ◆imaginaryでmarginalな浮遊する音たちであり、そして、体の中に浸透し、わたしたちの内面に作用するmagicalな音でもある。(畠中実 I.C.C.)



HÖREN 〒556-0013 大阪市浪速区戎本町1-8-25-1103 augen@gol.com